

## 単元名 漢字の成り立ち

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 漢字の由来, 特質などについて理解することができる。  
 (3) 漢字の成り立ちについて関心をもち, それらを理解しようとする。

## 標準的な展開例

05010105\_001

【教材名】漢字の成り立ち (P. 34～P. 35)

【準備等】漢字辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 漢字の成り立ちは, 大きく分けて4種類あることを理解する。  ★漢字の成り立ちについて知ろう。  ○教科書(P. 34)上段の例題の絵を見て, 現在の漢字を想像する。  ○課題を確認する。</p> <p>○教科書(P. 34～35)を読み, 漢字の成り立ちは, 大きく分けて4種類あることを理解する。</p> <p>2 漢字辞典を使って, 漢字の成り立ちを確かめる。  ○「形声文字」について調べる。</p> <p>○漢字辞典を使って, いろいろな漢字の成り立ちについて調べる。  ・教科書 (P. 35) ②の漢字  ・自分の興味がある漢字</p> <p>○4種類の漢字の成り立ちについて, まとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の基になった絵を提示し, 漢字を想像させることによって, 身近にある物から漢字が生まれたことを実感させる。</li> <li>・漢字が単なる記号ではなく, いろいろな意味を含んでいることに気付かせ, 興味をもって読んだり書いたりできるようにする。</li> <li>・象形文字と指事文字の違いを理解させた後, 漢字全てがこの二つの種類に分けられるか考えさせ, 他の成り立ちに関心を向けさせて, 会意文字と形成文字を紹介する。</li> <li>・教科書 (P. 35) の①の課題を解かせ, 漢字辞典で音を表す部分と意味を表す部分を確認させる。</li> <li>・漢字辞典の使い方が分からない児童には, 引き方を説明し, 何例か一緒に調べるようにする。</li> </ul> <p>【評】漢字辞典を使って漢字の成り立ちを調べる活動を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「象形文字」「指事文字」「会意文字」「形成文字」の用語を押さえる。</li> </ul> <p>【評】漢字の成り立ちについてまとめる活動を通して, 「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】